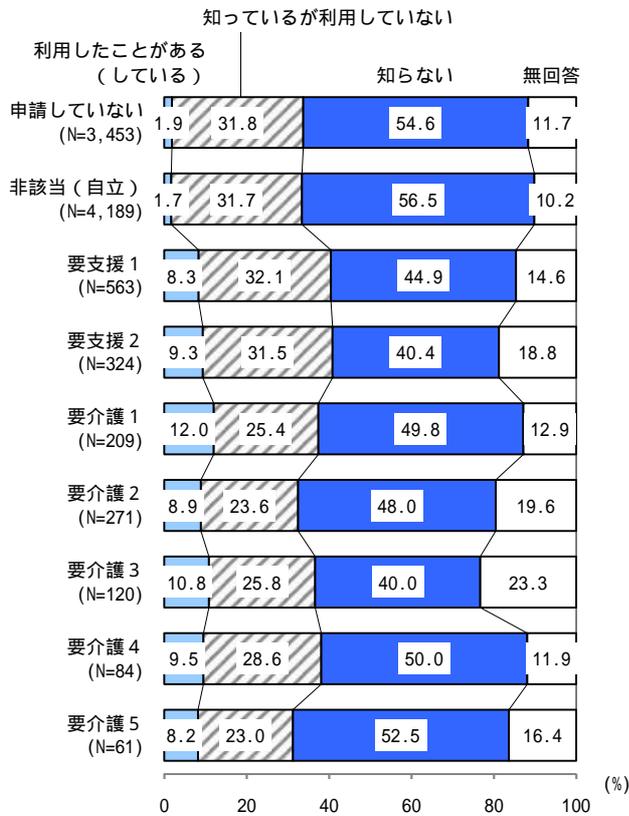


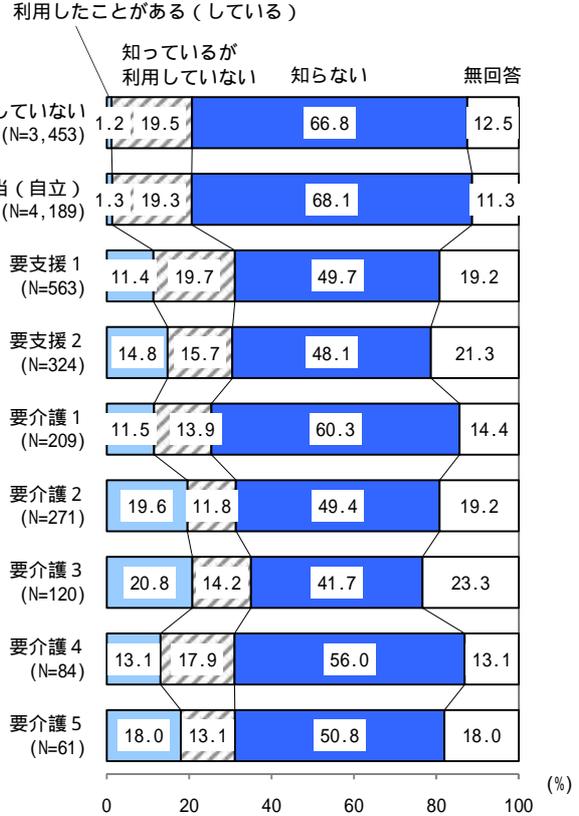
【図43 -b 高齢者向け福祉サービス、制度の利用状況（介護度別）】

(1) 食事の配食サービス

(大阪市生活支援型食事サービス)



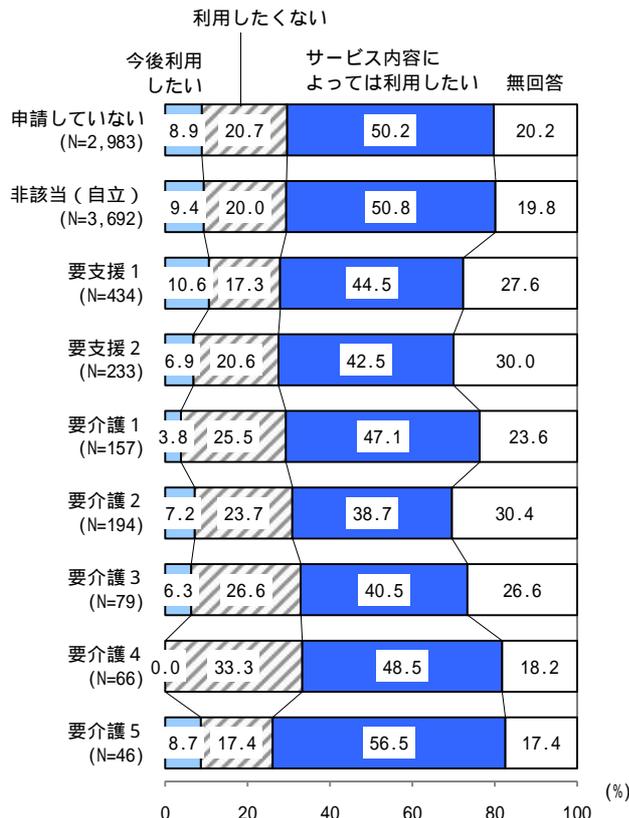
(2) 日常生活用具給付事業



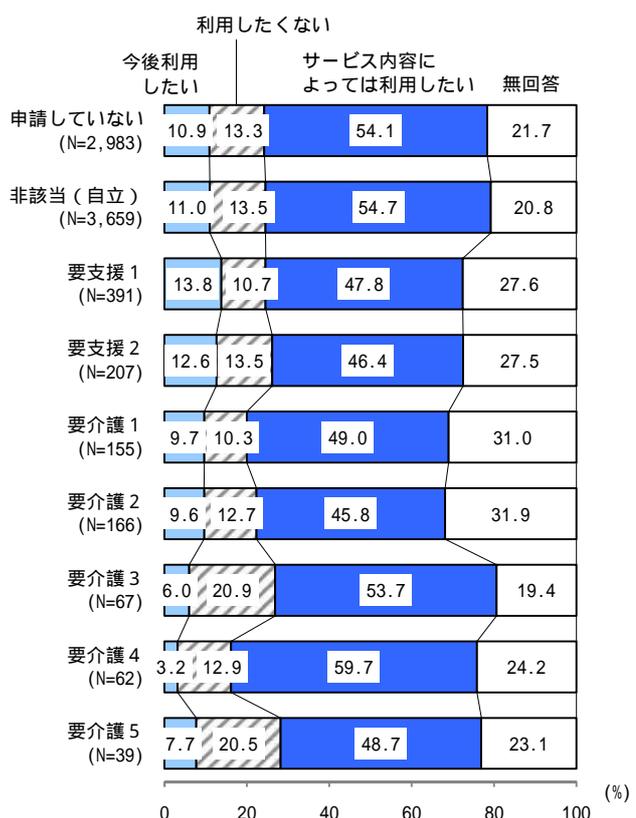
【図43 -b 高齢者向け福祉サービス、制度の利用(参加)意向（介護度別）】

(1) 食事の配食サービス

(大阪市生活支援型食事サービス)

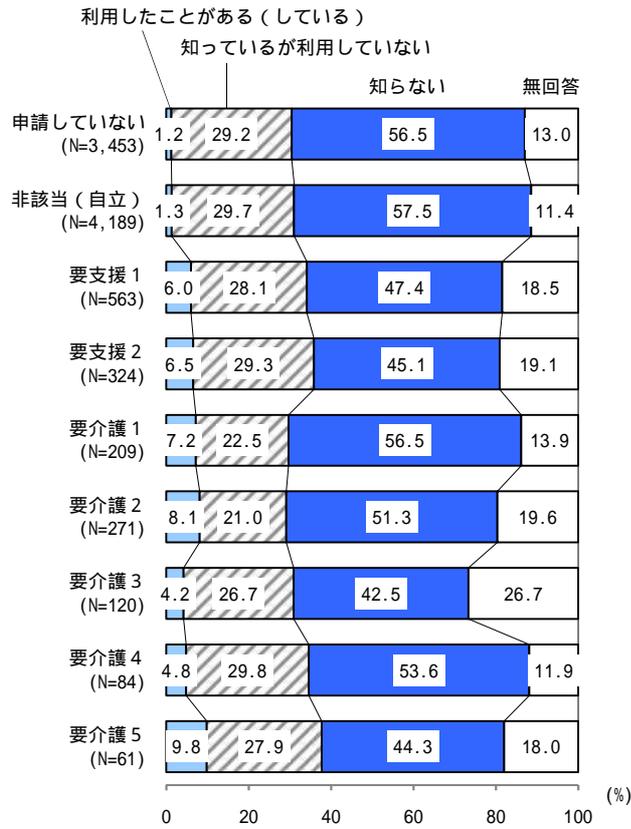


(2) 日常生活用具給付事業

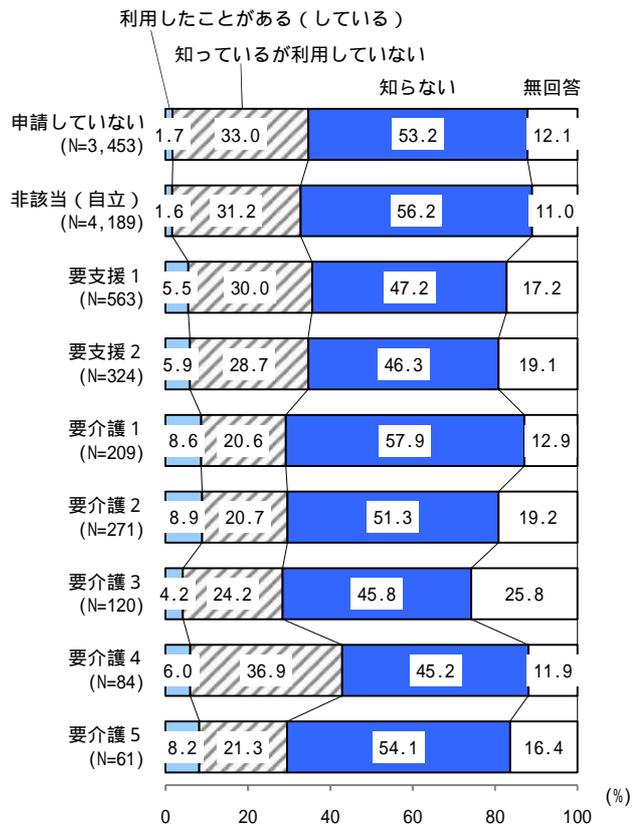


【図43 -b 高齢者向け福祉サービス、制度の利用状況（介護度別）】

(3) 緊急通報システム

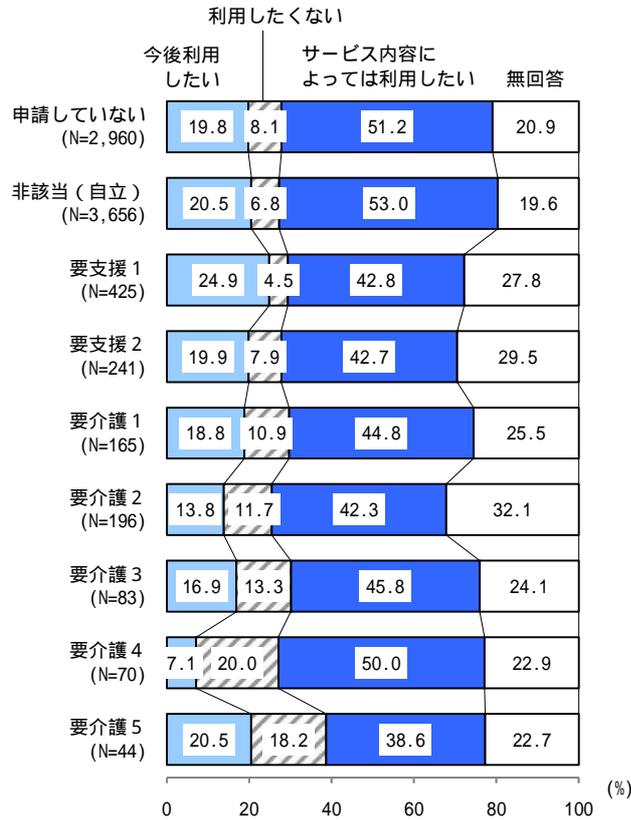


(4) ごみの持ち出しサービス

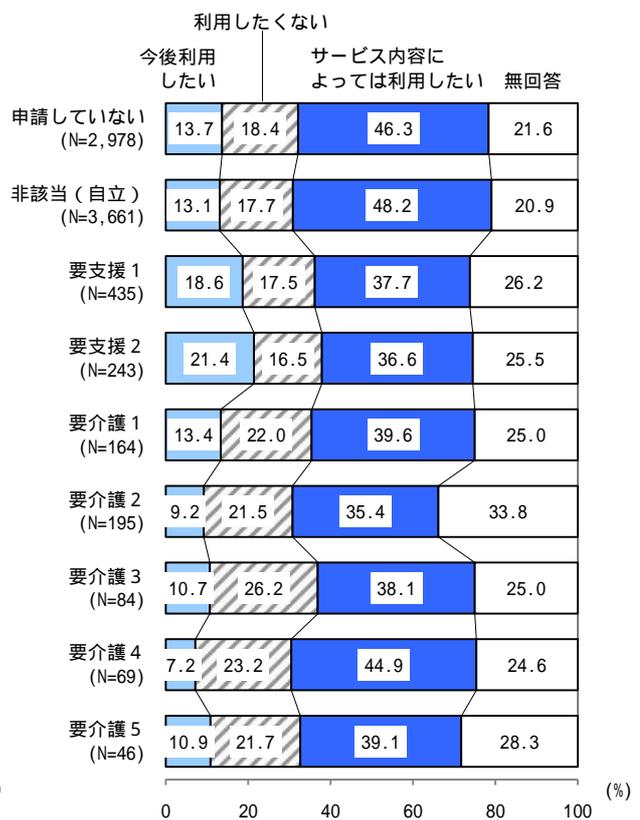


【図43 -b 高齢者向け福祉サービス、制度の利用(参加)意向（介護度別）】

(3) 緊急通報システム

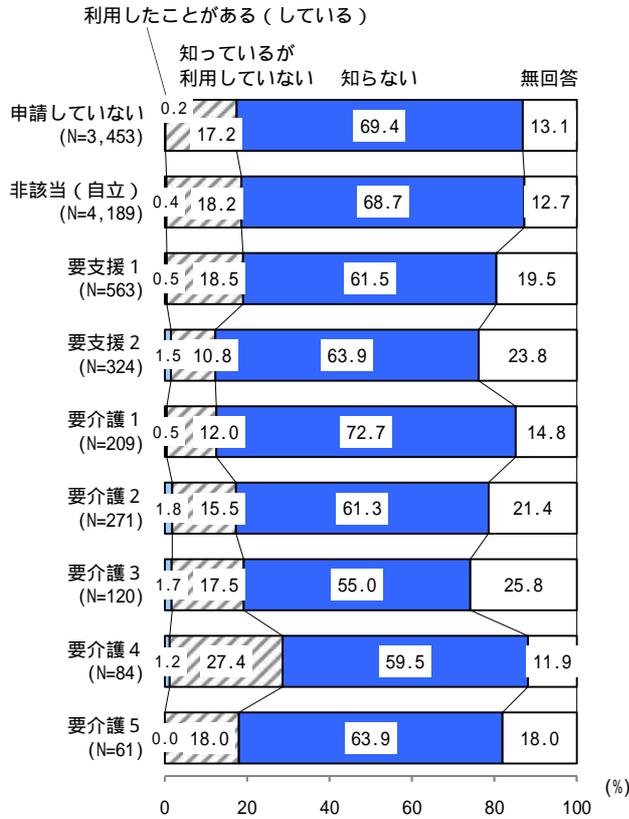


(4) ごみの持ち出しサービス

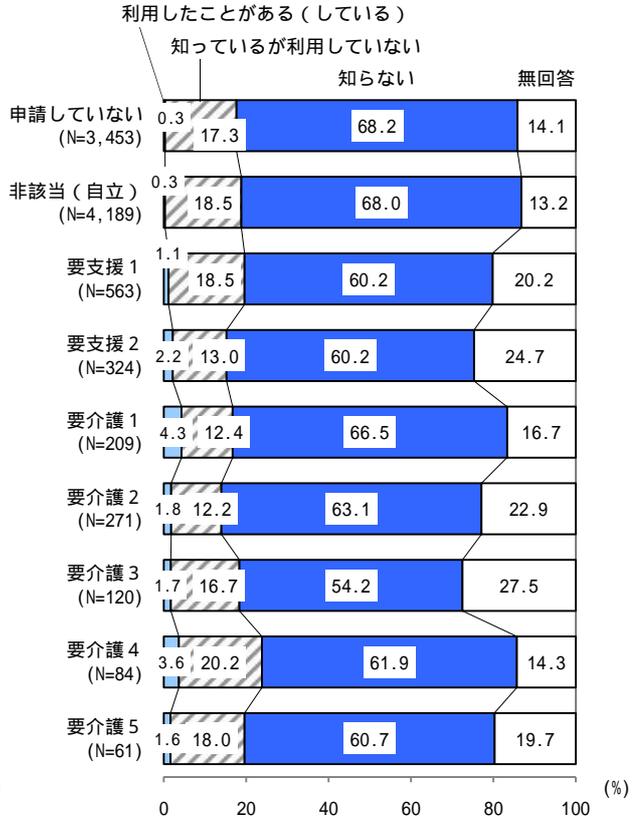


【図43 -b 高齢者向け福祉サービス、制度の利用状況（介護度別）】

(5) 見守り相談室による地域の見守り活動の支援
(認知症高齢者見守りメール等)

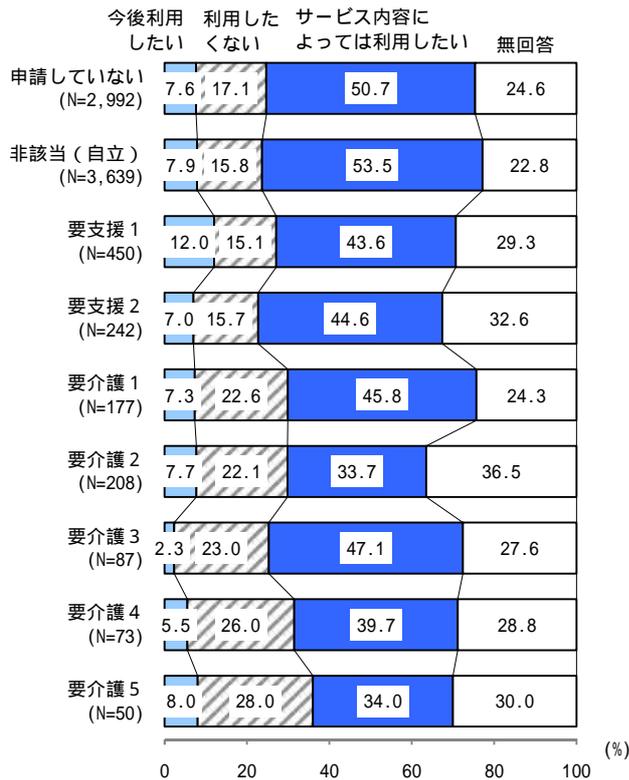


(6) あんしんサポート事業
(日常生活自立支援事業)

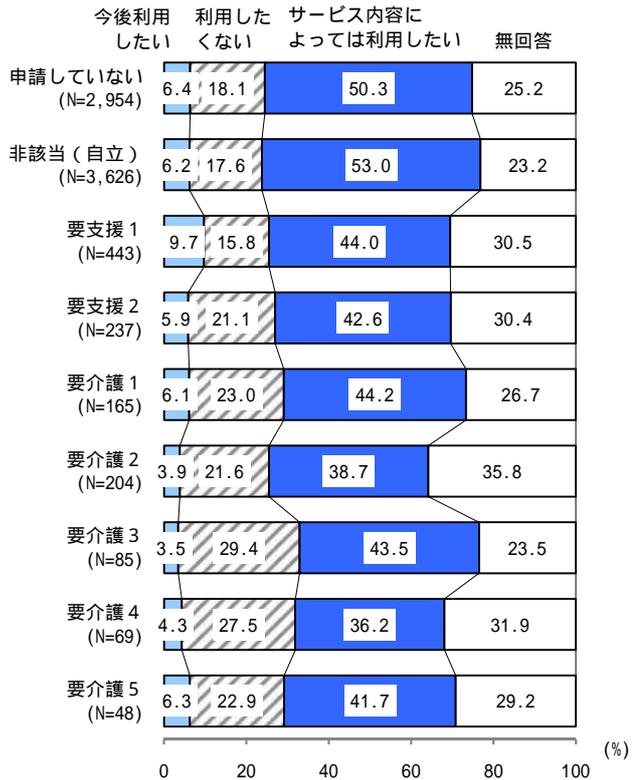


【図43 -b 高齢者向け福祉サービス、制度の利用(参加)意向（介護度別）】

(5) 見守り相談室による地域の見守り活動の支援
(認知症高齢者見守りメール等)

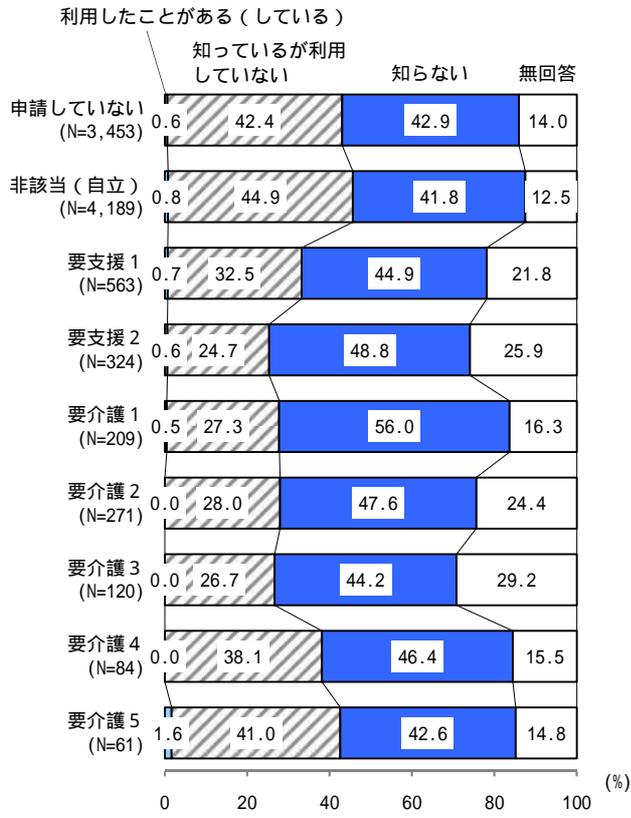


(6) あんしんサポート事業
(日常生活自立支援事業)



【図43 -b 高齢者向け福祉サービス、制度の利用状況（介護度別）】

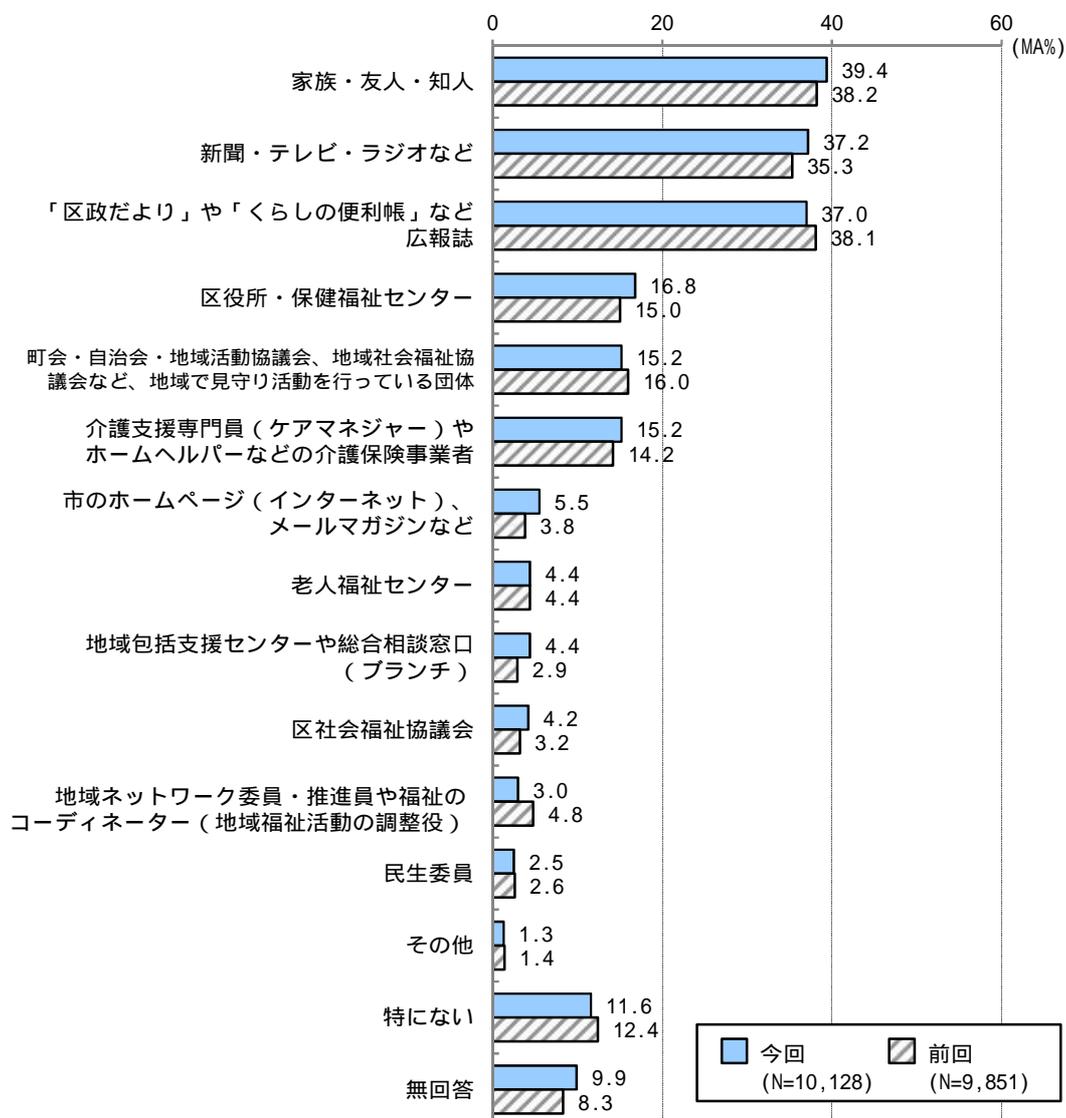
(7) 成年後見制度



問44 高齢者向けサービスの情報の入手方法

あなたは、高齢者向けのサービスなどの情報をどこから得ていますか。(はいくつでも)

【図44 高齢者向けサービスの情報の入手方法】



前回調査の「地域ネットワーク委員・推進員」(3.9%)と「区によって新たに配置された福祉のコーディネーター(地域福祉活動などの調整役)」(0.9%)を合わせた。

高齢者向けサービスの情報の入手方法については、「家族・友人・知人」が39.4%と最も多く、次いで「新聞・テレビ・ラジオなど」(37.2%)、「区政だより」や「くらしの便利帳」など広報誌」(37.0%)となっている。また、11.6%は、入手方法が「特にない」と回答している。

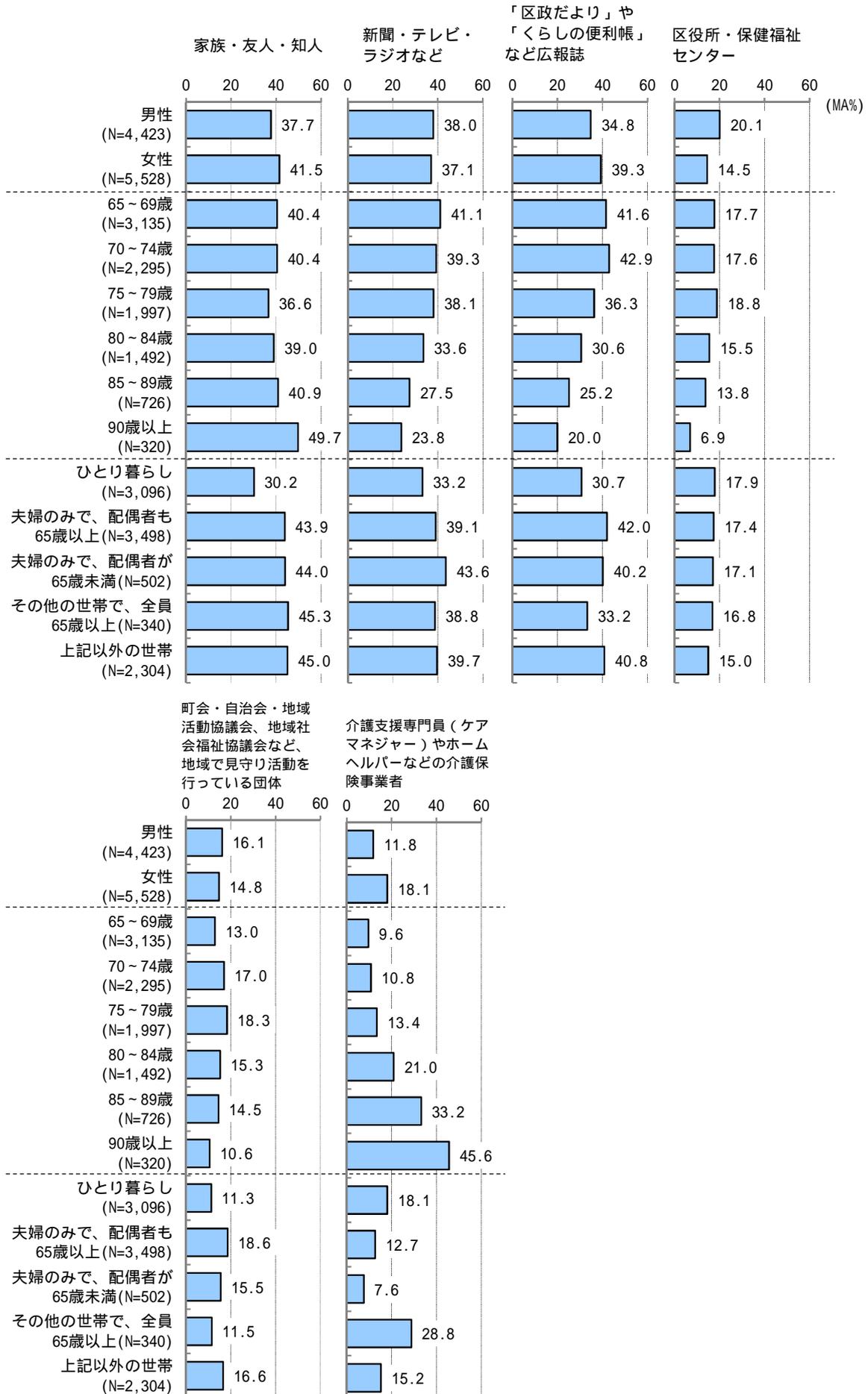
前回調査と比較すると、概ね同様の傾向となっている。(図44)

性別でみると、男性では、「新聞・テレビ・ラジオなど」が最も多い回答となっており、女性では、「家族・友人・知人」が最も多い回答となっている。

年齢別では、「介護支援専門員(ケアマネジャー)やホームヘルパーなどの介護保険事業者」から情報を入手するとの回答が、高齢になるほど高くなっている。

世帯状況別でみると、「ひとり暮らし」世帯では「新聞・テレビ・ラジオなど」との回答が最も多いが、それ以外の世帯では「家族・友人・知人」が最も多くなっている。(図44-a)

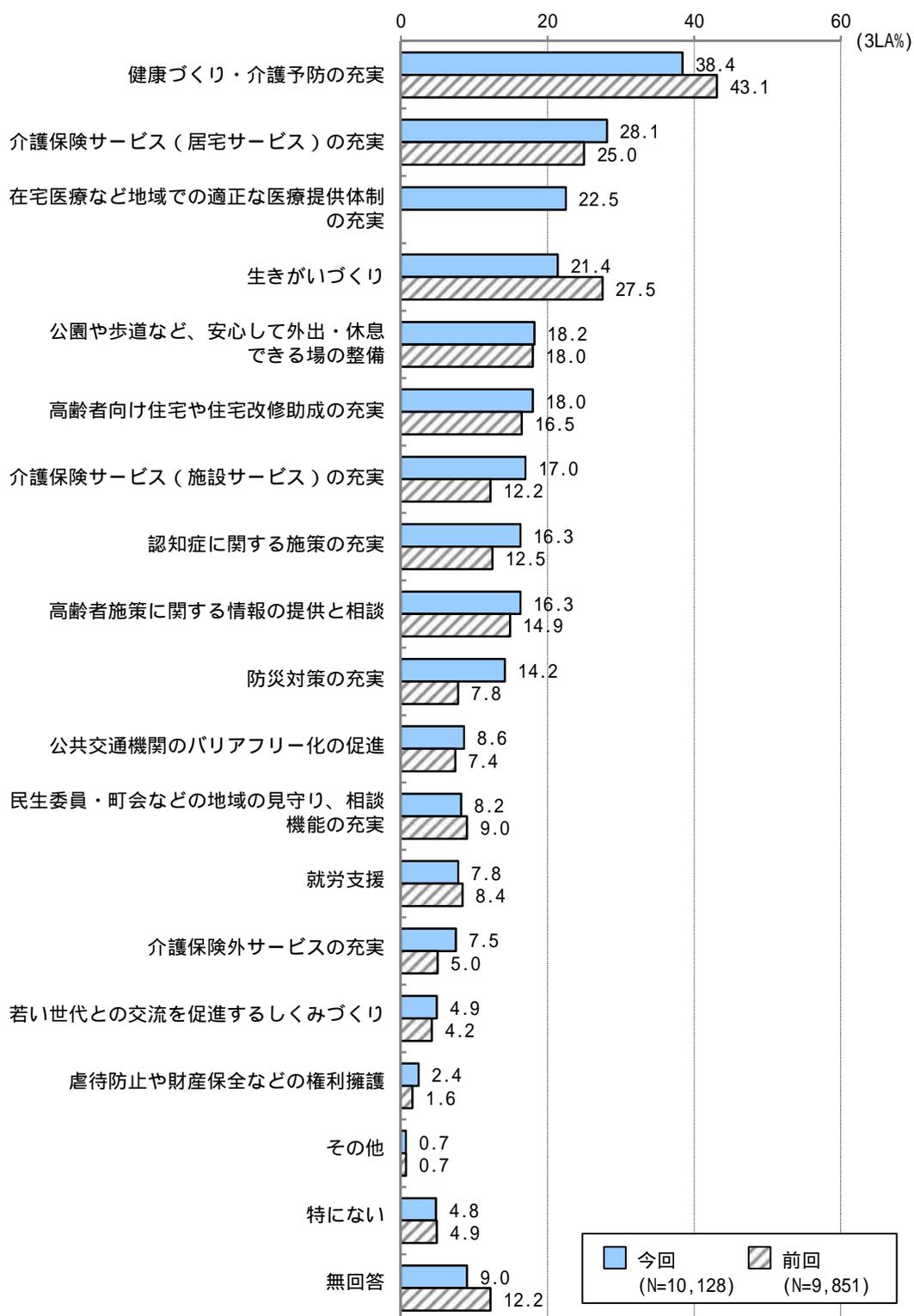
【図44-a 高齢者向けサービスの情報の入手方法（性別・年齢別・世帯状況別）（上位項目）】



問45 重点を置くべきと考える高齢者施策

あなたは、高齢者のための施策としてどのような点に重点を置くべきだと考えますか。主なものに3つまでをつけてください。(は3つまで)

【図45 重点を置くべきと考える高齢者施策】



高齢者のための施策として重点をおくべきものとしては、「健康づくり・介護予防の充実」が38.4%で最も多く、次いで「介護保険サービス（居宅サービス）の充実」（28.1%）、「在宅医療など地域での適正な医療提供体制の充実」（22.5%）となっている。

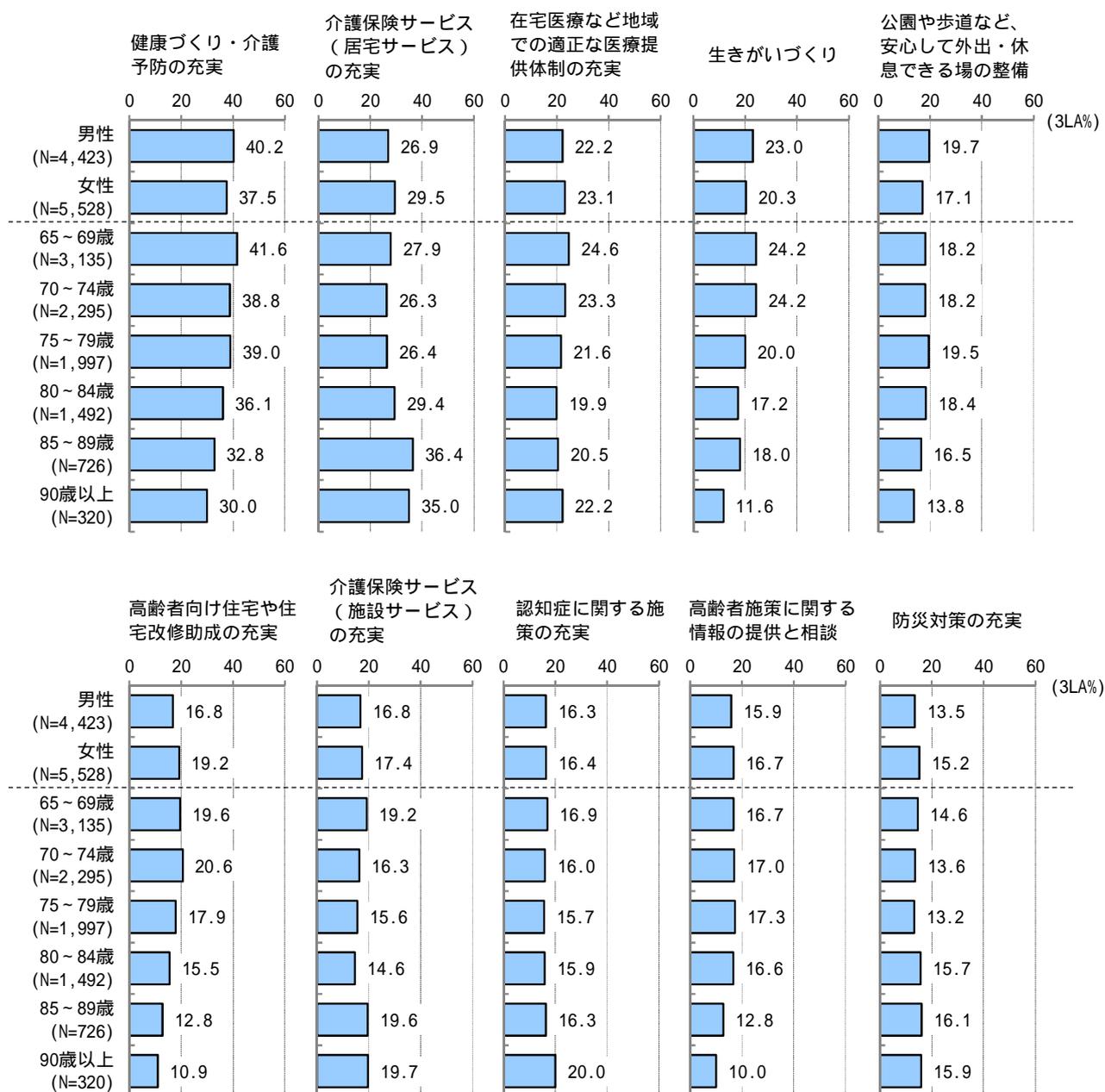
前回調査と比較すると、前回は「健康づくり・介護予防の充実」が最も多いが前回より低く、「生きがいがづくり」の回答割合も前回より低くなっている。（図45）

性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、「健康づくり・介護予防の充実」、「生きがいがづくり」については、概ね高齢になるほど回答割合が低くなっている。

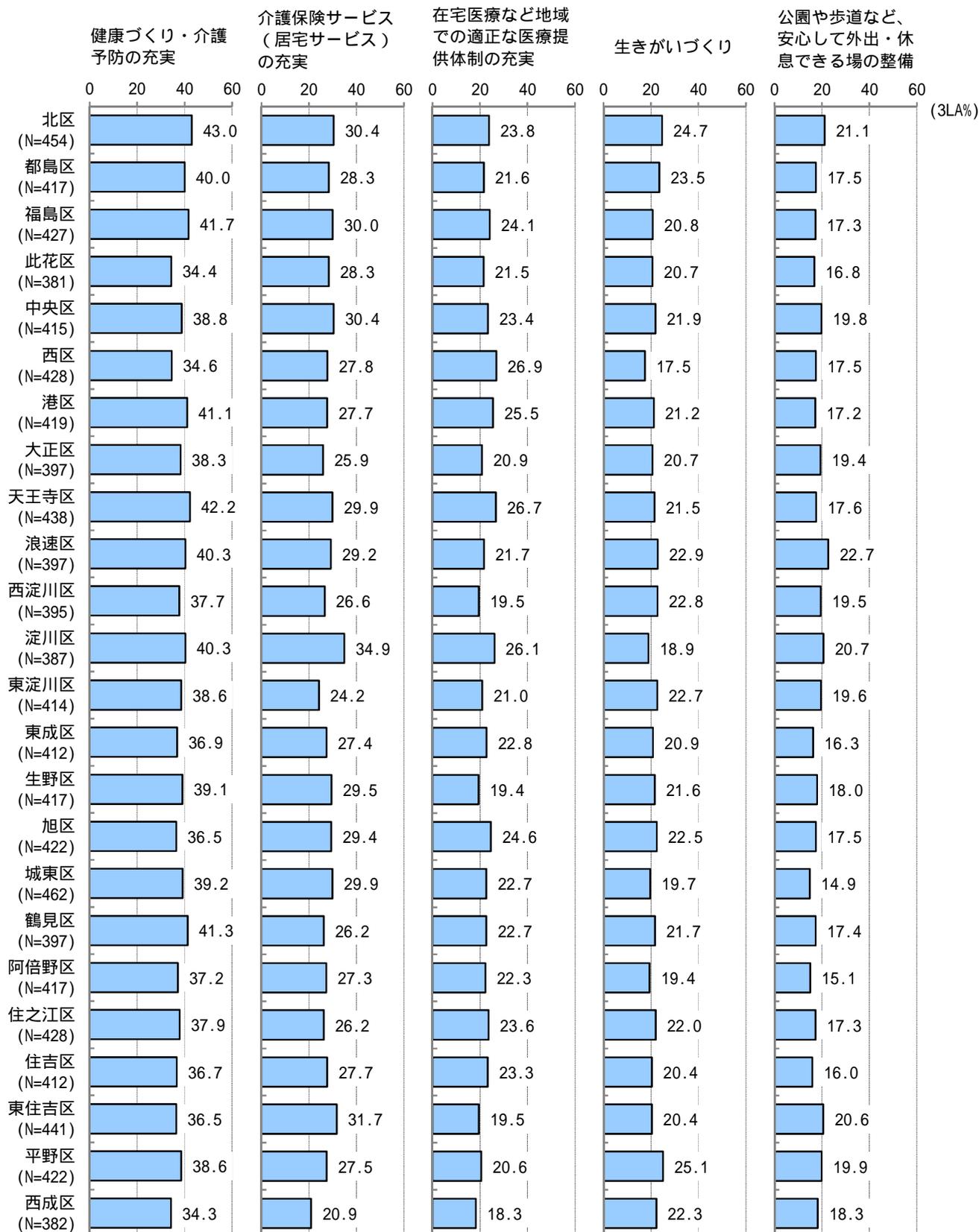
一方、「介護保険サービス（居宅サービス）の充実」については、高齢になるほど回答割合が高くなっている。（図45-a）

【図45-a 重点を置くべきと考える高齢者施策（性別・年齢別）】

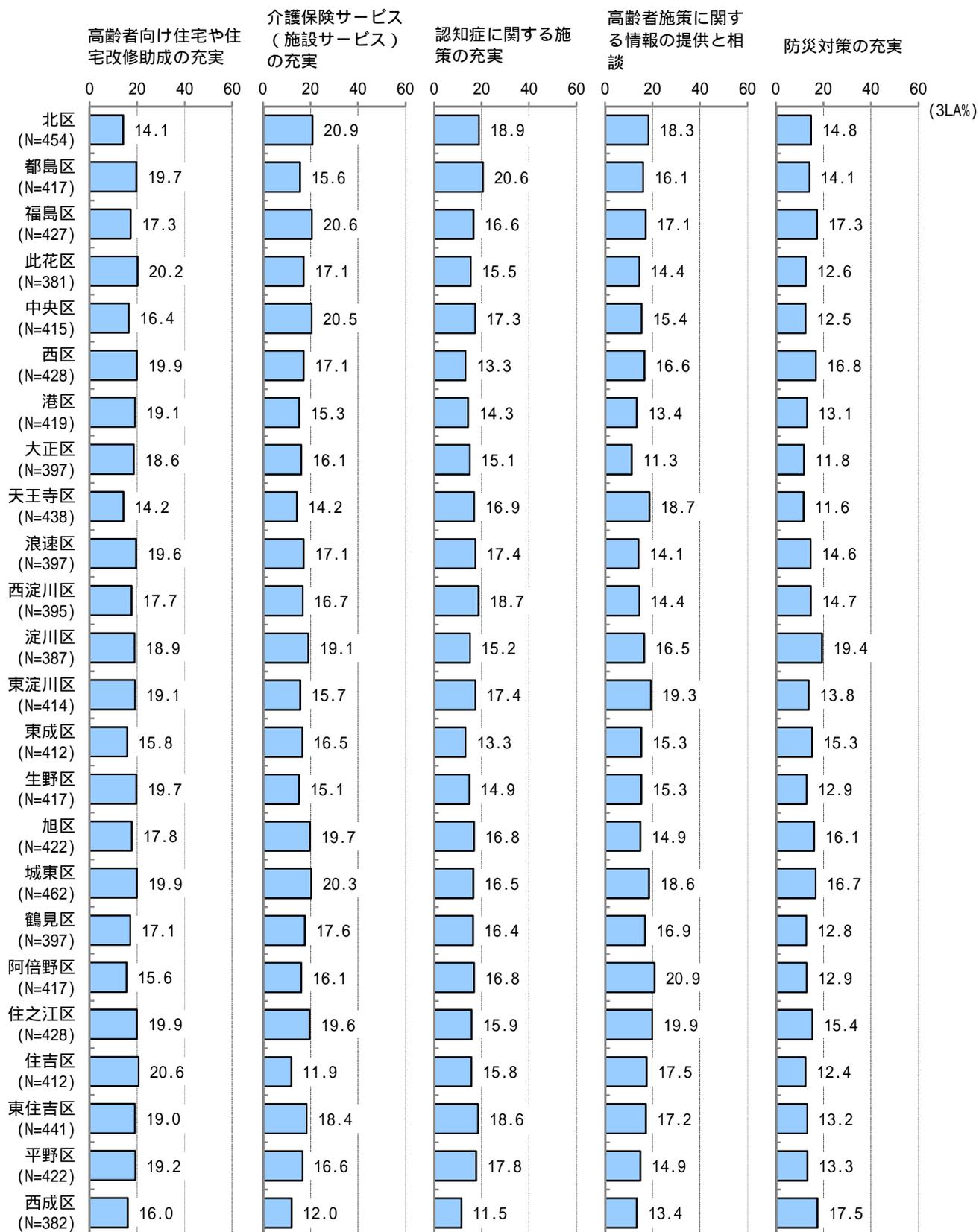


居住区別でみると、いずれの区も「健康づくり・介護予防の充実」が最も多く、次いで西成区は「生きがいがづくり」が、それ以外の区では「介護保険サービス（居宅サービス）の充実」が続いている。（図45-b ）

【図45-b 重点を置くべきと考える高齢者施策（居住区別）】



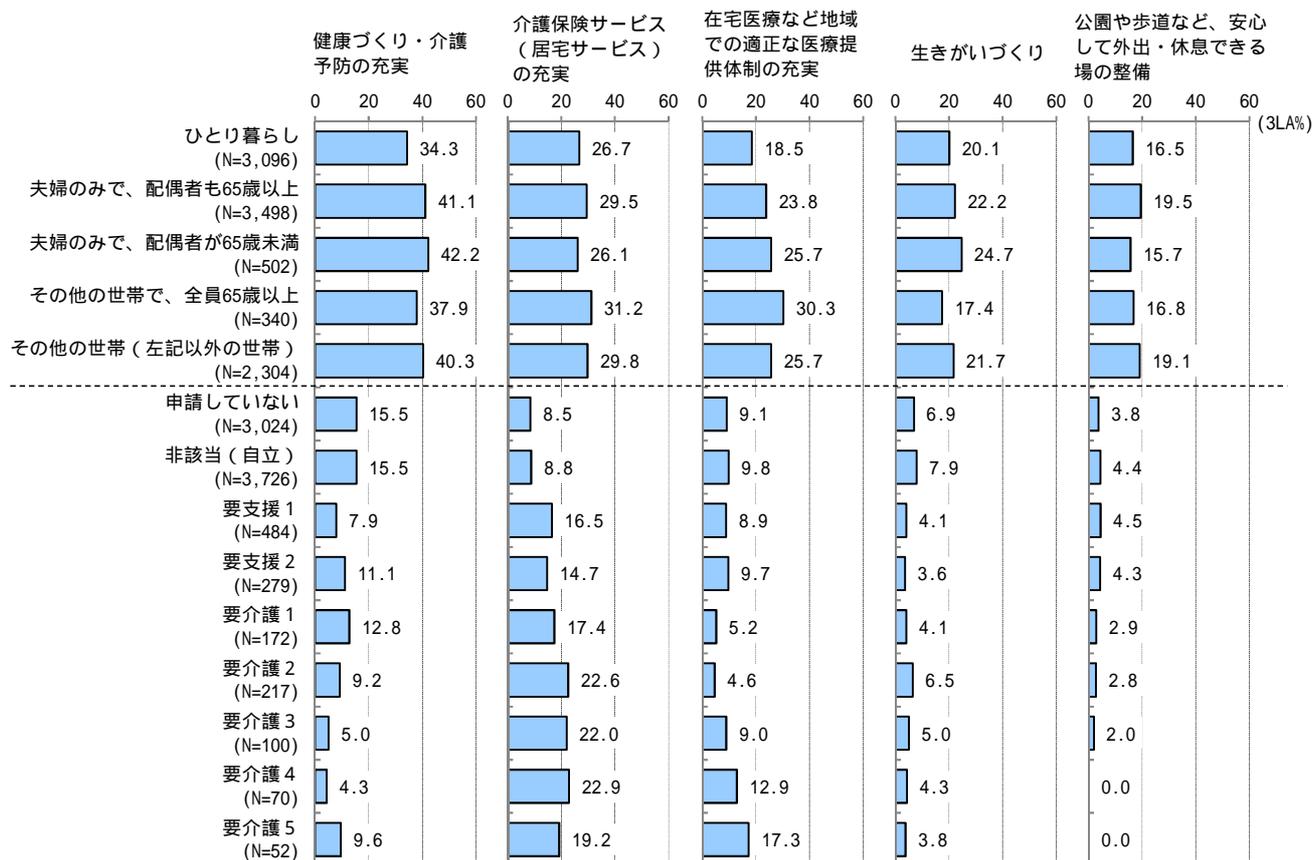
【図45-b 重点を置くべきと考える高齢者施策（居住区別）】



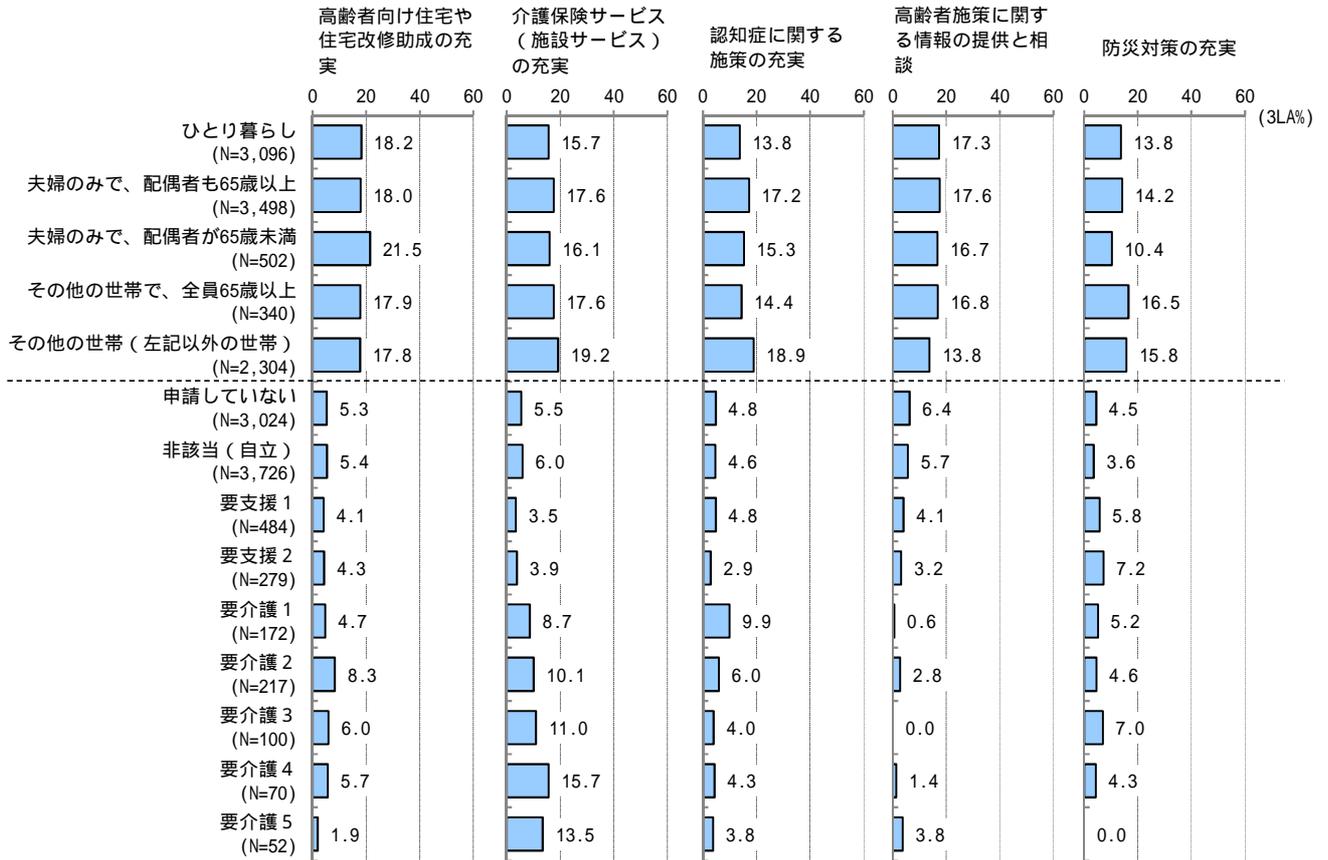
世帯状況別でみると、どの施策においても“ひとり暮らし”世帯の回答割合は概ね低くなっている。

介護度別でみると、「介護保険サービス（居宅サービス）の充実」の回答割合は要介護2～4で2割台と高く、「在宅医療など地域での適正な医療提供体制の充実」や「介護保険サービス（施設サービス）の充実」では重度になるほど概ね高くなっている。（図45-c）

【図45-c 重点を置くべきと考える高齢者施策（世帯状況別・介護度別）】



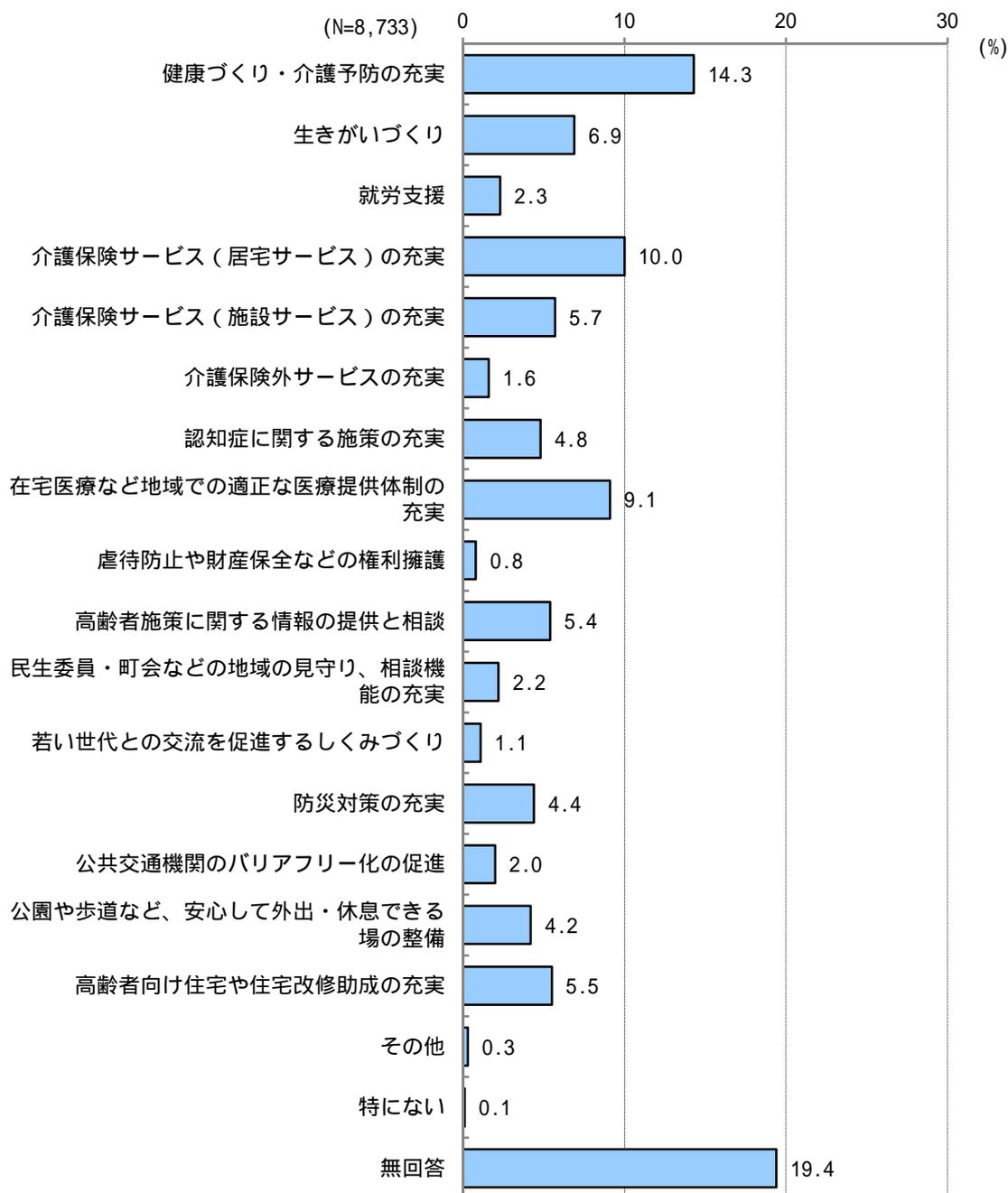
【図45-c 重点を置くべきと考える高齢者施策（世帯状況別・介護度別）】



問45 特に重点を置くべきと考える高齢者施策

また、 をつけた中で特に重点を置くべきだと考えるものはどれですか。番号を1つだけお書きください。

【図45-1 特に重点を置くべきと考える高齢者施策】



高齢者のための施策として重点をおくべきものの中で、特に重点を置くべきものは、「健康づくり・介護予防の充実」が14.3%で最も多く、次いで「介護保険サービス(居宅サービス)の充実」(10.0%)、「在宅医療など地域での適正な医療提供体制の充実」(9.1%)となっている。(図45-1)

(9) 高齢者施策に関する意見・要望など(自由記述)

大阪市の高齢者施策についてのご意見・ご要望などを、次の欄に記入してください。

自由記述のあった件数は2,185件であった。

- ・『高齢者施策全般』に関する意見が336件と最も多く、「敬老優待乗車証を継続してほしい」、「敬老優待乗車証を値下げ・無料にするなど充実してほしい」、「高齢者が安心して生き生きと暮らし、住み慣れた家で老後を過ごせるように施策を充実させてほしい」、「高齢者施策より子育て世代などへの支援を充実させるなど、次世代の負担が大きくなるようにしてほしい」といった意見があった。
- ・『介護予防・自身の健康維持・自立・交流の場』に関する意見は256件あり、「自分のことは自分でできるように心がけている」、「自立した生活が送れるよう健康管理をしている」、「高齢者が自立の意識を持つことが必要である」、「介護予防・認知症予防の施策が必要である」、「健康体操など自立・健康維持・生きがいのために気軽に参加できる施策を充実させてほしい」、「高齢者同士または若い世代と集える場・交流の場を充実させてほしい」といった意見があった。
- ・『実態調査そのもの』に関する意見は209件あり、「まだまだ元気であり高齢者としての実感が湧かないため特に要望はない」、「設問の数が多すぎる」、「設問の内容が難しかった」、「文字が小さすぎる」、「様々な高齢者施策があることを知ることができた」という意見があった。
- ・『行政全般』に関する意見は206件あり、「生活保護受給者より国民年金のほうが少ないのは納得いかない」、「国民年金だけでは生活が苦しい・不安である」、「国民年金が少ないのに保険料が高い」、「市バスの本数を増やしてほしい」、「通院や買い物に不便なため、赤バスを復活させてほしい」といった意見があった。
- ・『施設サービスの充実』に関する意見は173件あり、「低所得でも入所できる特養等の施設を充実させてほしい」、「特養までの入所待機期間が長いので、必要となった場合にすぐに入所できるか不安である」といった意見があった。
- ・『介護保険制度・介護現場(職員)』に関する意見は166件あり、「居宅サービスを充実させてほしい」、「住み慣れた自宅で生活・看取りができるようにしてほしい」、「介護職員の労働条件の改善・賃金の見直しや人材確保の取組みを進めてほしい」といった意見があった。
- ・『情報提供』に関する意見は148件あり、「高齢者(市民)から働きかけないと情報が入ってこない」、「施策・施設・相談窓口についての情報提供を充実させてほしい」、「パソコンを扱えない、そもそもインターネット環境がない高齢者が情報収集する方法を考えてほしい」といった意見があった。
- ・『住まい・まちづくり』に関する意見は138件あり、「高齢者住宅を増やしてほしい」、「市営住宅に入居したいがいつになっても当選しない」、「家賃補助・住宅改修の補助を充実させてほしい」、「歩道が狭いので整備をしてほしい」、「地下鉄等公共交通機関にエレベーターを設置してほしい」といった意見があった。
- ・『仕事、地域社会への貢献』に関する意見は115件あり、「働ける高齢者は働くべきである」、「高齢者の働く場を提供してほしい」、「生涯現役で働きたい」、「ボランティアなどの活動の場がほしい」といった意見があった。